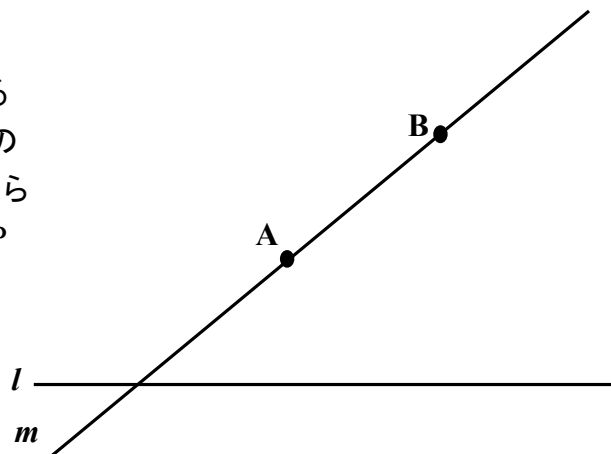


《令和3年度 埼玉県公立学校選択問題 大問2(1)》

右の図のように、直線 l と直線 l 上にない2点 A , B があり、この2点を通る直線を m とします。直線 l と直線 m からの距離が等しくなる点のうち、2点 A , B から等しい距離にある点を P とするとき、点 P をコンパスと定規を使って作図しなさい。

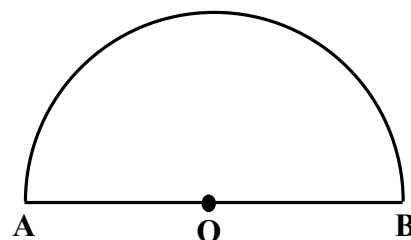
ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。



《令和4年度 埼玉県公立 学力検査問題大問2(1)》

右の図は、 OA を半径とする中心角 180° のおうぎ形です。弧 AB 上に点 C をとるとき、 $AO:AC=1:\sqrt{2}$ となる点 C をコンパスと定規を使って作図しなさい。

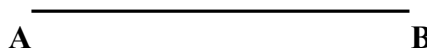
ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。



《令和4年度 埼玉県公立 学校選択問題大問2(1)》

右の図の線分 AB 上に点 C をとるとき、
 $AC:AB=1:\sqrt{2}$ となる点 C をコンパスと定規
を使って作図しなさい。

ただし、作図するためにかいた線は、
消さないでおきなさい。



《令和5年度 埼玉県公立 学力検査問題大問2(1)》

下の図の点 A は、北の夜空に見える、ある星の位置を表しています。4 時間後に観察すると、その星は点 B の位置にありました。北の夜空の星は北極星を回転の中心として 1 時間に 15° だけ反時計回りに回転移動するものとしたときの北極星の位置を点 P とします。

このとき、点 P をコンパスと定規を使って作図しなさい。

ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。



《令和5年度 埼玉県公立 学校選択問題大問 2(1)》

下の図の点 A は、北の夜空に見える、ある星の位置を表しています。2 時間後に観察すると、その星は点 B の位置にありました。北の夜空の星は北極星を回転の中心として 1 時間に 15° だけ反時計回りに回転移動するものとしたときの北極星の位置を点 P とします。

このとき、点 P をコンパスと定規を使って作図しなさい。

ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。

